

令和7年度

青少年ボランティアスクール受入施設・団体担当者説明会

次 第

日時 ①令和7年7月4日（金） 14時～

②令和7年7月5日（土） 14時～

場所 かわぐち市民パートナーステーション会議室 1.2.3

1 開 会

2 あいさつ

3 説 明

- (1) 受入施設・団体の体験予定者数について
- (2) 追加募集について
- (3) 出欠の確認について
- (4) 体験者の体調管理について
- (5) ボランティアポイントカードの記入とポイントシールについて
- (6) ボランティアサポートバッジについて
- (7) 受入施設・団体へのお願い
- (8) 体験の振り返りについて
- (9) 修了証の交付について
- (10) その他

4 閉 会



説明会資料のダウンロードはこちら

<https://www.city.kawaguchi.lg.jp/soshiki/01060/020/2/7/37160.html>

(2) 追加募集について

定員に達していない施設・団体について追加募集のお知らせが可能となります。その際は、市のHPや窓口での相談の際に学生に伝えていきます。

募集方法につきましては、直接施設・団体へ連絡が行き、受入が可能かどうかの調整を行ってもらうことになります。

※直接連絡調整を行った場合は、事務局へ連絡をお願いします。または、本日お配りした名簿に追加で記入してもらっても構いません。

(3) 出欠の確認について

出欠の確認につきましては、名簿に体験者の氏名・電話番号等の個人情報を記載しています。情報漏洩等のないよう管理を徹底してください。

記入方法：出席する予定の日に予め○がついています。

出席の場合……丸の上から赤でチェック印

欠席の場合……何も記入しない

※ 誤植や誤記入、日程変更があった場合は、欄外に正しい出席日を記入してください。

- 1 名簿を机上や車内に放置をしない、施錠保管するなど、第三者への情報漏洩や盗難等の防止を徹底してください。
- 2 名簿を紛失することのないよう管理を徹底してください。
- 3 名簿の全部または一部であってもコピーをしないでください。
- 4 盗難や紛失等が発生した場合には、速やかに当委員会（事務局）までご連絡ください。
- 5 体験終了後、速やかに名簿を事務局までご持参または郵送してください。郵送で返送していただいた際は、お手数ではありますが事務局まで郵送した旨ご連絡を併せてお願いいたします。（返却には返信用封筒をご利用ください）

(4) 体験者の体調管理について

体験者に健康チェック表の配布はしていませんが、体験の1週間前くらいから体調管理には気をつけること。体験当日体調が悪い場合は、無理をしないように伝えていきます。

(5) ボランティアポイントカードの記入とポイントシールについて

<ボランティアポイントカードについて>

活 動 記 録				
期 日	場 所	内 容	時間	サイン
① 年 月 日	②	③	④	⑤
年 月 日				

- ① 期 日 ボランティア体験を行った日付を記入して下さい。
- ② 場 所 ボランティア体験を行った場所を記入して下さい。
- ③ 内 容 「青少年ボランティアスクール」と記入の上、貴施設・団体名を記入して下さい。
- ④ 時 間 ボランティア体験を行った時間数を記入して下さい。
例1) 10時～12時までボランティア活動を行った場合は「2」
例2) 9時～16時までボランティア活動を行った場合は「7」
例3) 10時～11時30分までボランティア活動を行った場合は「1.5」※この場合、シールは1枚のみ渡してください。
- ⑤ サイン 責任者、又は担当者の方のサインを記入して下さい。

<ポイントシールについて>

カードに貼るポイントシールを配布しますので、記入の際に忘れずに体験者へ渡してください。余ったシールは、名簿とともに返却をお願いします。

記入例

期 日	場 所	内 容	時間	サイン
2025年 7月20日	市民パートナー ステーション	青少年ボランティアスクール こどもボランティアさろん	2	川口
年 月 日				

☆ボランティアポイントカード・シールの配布対象は小学生から高校生までです。

(6) ボランティアサポーターピンバッジについて

青少年のボランティアに対する関心を高め、活動を推進する周知・啓発グッズとしてピンバッジを配布しています。ボランティア活動中につけてもらいたいが、施設・団体によっては安全上の理由でつけることができない場合は構いません。

※スクール生に、ボランティアサポーターピンバッジを初日に渡してください。

(追加募集の生徒に対しては、用意がありませんので、後日事務局で対応します。)

(7) 受入施設・団体へのお願い

本事業には、普段学校に通えていなかったり、他者とコミュニケーションをとることを苦手としている方が、勇気を振り絞って申し込んでいるかもしれません。その他にも、指示を聞いてスムーズに動くことが難しい方がいるかもしれません。その際には、まずは体験をすることに対して評価していただけますと幸いです。また、そのような方への声のかけ方についてもご配慮をお願いします。

体験者に対しても、下記のとおり、責任を持った行動を取るようチラシに掲載しております。

『皆さんの貴重な体験となることを期待し、いろいろな施設や団体のご協力のもと、今回の青少年ボランティアスクールを実施します。ボランティア活動をする際は、体験先の説明をよく聞いて、責任を持って行動するようお願いいたします。』

万が一、トラブルが生じた場合やお困りの際は、事務局各担当までお早めにご連絡ください。

双方が良い関係で、体験者が大人になってもずっとボランティアを継続したいと思えるような事業にしていきたいと考えておりますのでご協力をお願いいたします。

(8) 体験の振り返りについて

今年度は、体験最終日に受入施設・団体で振り返りをお願いします。

振り返りの際に、スクール生には、一言メッセージを記入してもらいます。その際にメッセージ用紙をお渡しください。

また、アンケート用紙も一緒にお渡しください。アンケートについては、体験先に提出又は、二次元コードから後日提出しても構わないとスクール生には事前に伝えてあります。

(9) 修了証の交付について

スクール生が一言メッセージを施設・団体へ提出しますので、提出したスクール生に修了証の交付をお願いします。

※修了証には、修了予定者の氏名が記載されているものをお渡ししますが、追加募集のスクール生についての氏名は記載されておりませんので、手書きで氏名を記入の上お渡しください。

【よくある質問と回答】

Q. 一言メッセージを書かないスクール生には、修了証を渡せないのか。

A. はい。一言メッセージを記入し提出することについては、スクール生に伝えてあります。感想を一言（楽しかったなど）記入してもらえれば渡してください。やむを得ない事情で提出できなかった場合は、名簿にその旨記載してもらえれば、事務局から郵送します。

Q. 修了証は最終日に渡すことになっているが、途中で体調を崩し、渡すことができなくなった場合はどうしたらよいのか。

A. 事務局から郵送しますので、名簿にその旨を記入してください。

Q. 3日間参加が条件になっていたが、実際に参加したのが1日だった場合、修了証は渡せるのか。

A. 施設・団体の判断になるが、事務局としては1日でも頑張ったスクール生に対しては、渡しても構わないと考えています。

Q. 修了証の氏名に誤りがあった場合はどうしたらよいのか。

A. 無記入の修了証に手書きで氏名を記入し対応をお願いします。

Q. 追加募集の結果、修了証が不足した場合どうしたらよいのか。

A. 修了証が不足と判断した時点で、事務局に連絡いただければ、不足分を郵送します。また、修了証を配布している時に気づいた場合は、該当者に謝罪した上で、後日事務局から郵送する旨を伝えてください。その際は、名簿にその旨を記入してください。

Q. 修了証を渡すべきか判断がつかなかった場合は、どうしたらよいのか。

A. 事務局で対応しますので、その旨を名簿に記載してください。

(10) その他

1 返却・提出物について

ご返却いただくもの	返却時期	方法
1. 体験者名簿	体験終了後速やかに	レターパックライト
2. 一言メッセージ（記入済みの物）		
3. アンケート（回答済みの物）		
4. ポイントシールの余り		
5. 一言メッセージ用紙の余り		
6. 修了証の余り		
7. アンケート用紙の余り		
8. ボランティアサポーターピンバッジの余り		

ご提出いただくもの	提出時期	提出方法
施設・団体からの一言	体験終了後速やかに 締切：8月29日（金）	原則：フォームよりデータ提出。データでの提出困難な場合は、郵送。  https://logoform.jp/form/zRQD/24211

<返却・郵送先>

川口市市民生活部協働推進課 〒332-0015 川口市川口 1-1-1 キュポ・ラ本館棟 M4 階

2 ボランティア保険について

ボランティア保険は主催の青少年ボランティア育成委員会にて、行事用保険に加入します。ボランティアスクール実施中にケガなどありましたら、事務局（協働推進課及びボランティアセンター）にご連絡ください。

3 宿題のサインについて

学校によっては、「ボランティア活動をする」ことを夏休みの宿題としているところもあるので、証明書類にサインを求められるような場合は対応をお願いします。

4 取材について

施設・団体の体験の様子を PR したい場合に活用ください。取材が決まった際は、事務局にもお知らせください。

○マイシティじゃ〜なる

有限会社 川口情報センター 山田氏 048-295-3195

直接取材申し込みの連絡が可能。

○J-com

ホームページより個別にご依頼ください。

(イベント取材に関するお問い合わせ)

URL <https://www.jcom.co.jp/contact/form/event.php>

5 青少年ボランティア育成委員会からのお願い

○X (旧 Twitter) の登録について

○夏休み以降【通年ボランティア事業 (レッツボラ活)】でもボランティア受け入れのご協力のお願い